

2014年度

総会 特集



CONTENTS

2014年度総会報告 ②

会計報告 2014年度イベント学会役員

2014年度 活動計画のご紹介 ⑤

イベントサロン大阪2014 (第17回研究大会) 開催概要

研究助成 イベント学研究会

交流イベント 大学等支援

法人会員一覧 入会手続き



2014年度 総会報告



● ● ●
去る5月19日(月)、イベント学会は千代田区麹町の弘済会館にて、2014年度の理事会・総会を実施し、第1号～第3号議案の承認を受け、2014年度の活動計画を正式決定いたしました。

● ● ●
総会は委任状と代理出席を含む123名の出席により行われ、役員選任、2013年度活動報告および決算書、2014年度活動計画および予算書が承認を受け正式決定いたしました。

役員選任については、6名の新任理事を含む32名が決定。設立当初より理事として学会の運営を支えてこられた、浅葉克己氏、井関利明氏、川本直彦氏、望月照彦氏は、理事職を退き顧問として学会運営のサポートをお願いすることとなりました。

また、(株)丹青社の渡辺亮会長の退任に伴い、同社

2014 年度総会議案

第1号議案

役員選任(案)承認の件

第2号議案

2013年度活動報告(案)および決算書(案)承認の件

第3号議案

2014年度活動計画(案)および予算書(案)承認の件

の森俊憲取締役が新たに理事に就任することが決定いたしました。(2014年度役員一覧は4ページをご覧ください)

本総会では、上記の議案の他、今後の学会活動に対する発言があり、師岡文男理事より「イベント学会ジャーナルの発行準備検討委員会の設立」、小林政則理事より「イベント関連団体の統合化への目的の明確化と協議の情報公開」に関する提案が行われ、2014年度の活動計画として承認されました。



■ 新任役職理事挨拶



宮木宗治副会長



平野透副理事長

■ 新任理事挨拶



森俊憲理事



萩裕美子理事



澤内隆理事

■ 退任挨拶



川本直彦さん



渡辺亮さん



閉会后に新理事や個人会員と挨拶を交わす堺屋太一会長



2014年度の活動提案

師岡文男 理事

先程行われた理事会にて、2014年度の活動計画案の中に、ジャーナルの発行準備検討委員会の設立を發議し、活動計画への付加に承認を受けたことをご報告します。日本学術会議の承認団体になるためには、100名以上の会員と3年以上の継続的な活動、個人会員の研究発表の機会があること、ジャッジ付きの論文が掲載されている研究誌の年1回以上発行、これらの要件を満たすと承認団体になります。研究者の発表に対する評価も上がり、イベント学会の存在がより広く認められます。そして、何よりもジャーナルが国会図書館に収蔵されて永久保存されます。現在ではWebジャーナルもあり、印刷費や郵送費がかからない方法もあります。その検討会を1年間かけて行い、来年の理事会・総会で協議していただきたいと考えています。



小林政則 理事

本年度の活動計画に「イベント関連団体の統合化に向けた働きかけを加速する」の一文がありますが、使命の異なるイベント諸団体と活動を統合化することの目的を明確にするよう望みます。そのためには事務局間の協議だけでなく各団体の理事レベルの協議を定例で行い、意見や情報の共有と公開をお願いします。イベント学会は個人会員を中心に研究活動と交流活動をしており、それを支えていただく法人会員と事務局の努力によってここまで発展してきたと思います。個人会員にとって統合化の意義の一つは研究ジャーナル発行の実現であり、イベント業務管理士との連携による新しいビジネスチャンスの創出であります。法人会員各位には、個人会員の研究活動、ビジネス活動に引き続き格別のご支援をお願いします。



会計報告

2013年決算案および2014年予算案が、下記のとおり承認されました。
詳細につきましてはイベント学会Webの「2014年度総会議案書」をご覧ください。

科目		13年度決算	14年度予算
収入の部	会費収入 計	8,202,000	8,410,000
	事業収入 計	1,680,000	1,220,000
	当期収入 計	9,882,000	9,630,000
	前期繰越	1,883,671	782,298
	収入合計	11,765,671	10,412,298
支出の部	事業費 計	7,242,239	5,900,000
	管理費 計	3,741,134	3,730,000
	当期支出 計	10,983,373	9,630,000
収支差額		782,298	782,298
次期繰越		782,298	782,298

(単位：円)

2014年度イベント学会役員

4月に実施いたしました役員改選選挙の結果を理事会・総会で審議し、2014年度のイベント学会役員は下記のとおり決定いたしました。また、イベント学会設立時よりご協力いただいている4名の皆様には、顧問として引き続きサポートをお願いします。

(2014年6月現在)

役職	氏名	会員種類	所属
会長	塚屋 太一	個人会員	(株)塚屋太一研究所 代表取締役
理事長	成田 純治	法人会員	(株)博報堂 代表取締役会長
副会長	北本 正孟	個人会員	(株)カントリー 代表取締役
副会長	野川 春夫	個人会員	(独法)日本スポーツ振興センター 監事
副会長	橋爪 紳也	個人会員	大阪府立大学 特別教授
副会長	宮木 宗治	個人会員	東洋大学 非常勤講師
副理事長	江草 康二	法人会員	(株)テー・オー・ダブリュー 代表取締役社長兼 CEO
副理事長	広岡 正明	法人会員	TSP太陽(株) 代表取締役社長
副理事長	平野 透	法人会員	(株)電通 顧問
副理事長	渡辺 勝	法人会員	(株)乃村工藝社 代表取締役社長
常務理事(新任)	小西 功一	個人会員	イベント学会 事務局長
理事	岩崎 博	個人会員	エスシー・プランニング・オフィス 代表
理事	梶原 貞幸	個人会員	エス・エフメーカーズ(株) 取締役
理事	加藤 淑子	個人会員	(株)エンコーポレーション 代表取締役社長
理事	小林 政則	個人会員	イベント支援ネットワーク 代表
理事(新任)	澤内 隆	個人会員	(株)観光交通プロデュース取締役
理事(新任)	上代 圭子	個人会員	東京国際大学 准教授
理事(新任)	萩 裕美子	個人会員	東海大学 教授
理事(新任)	福井 昌平	個人会員	(株)コミュニケーション・デザイン研究所 代表取締役社長
理事	間藤 芳樹	個人会員	羽衣国際大学 客員教授
理事	光井 勇人	個人会員	(株)エイジ・エンタテインメント 代表取締役社長
理事	宮地 克昌	個人会員	東京観光専門学校
理事	宮本 倫明	個人会員	ランダアソシエイツ 代表
理事	森 隆一	個人会員	(公財)電通育英会 理事長
理事	師岡 文男	個人会員	上智大学 教授
理事	長沼 孝一郎	法人会員	(株)アサツーディ・ケイ 代表取締役・取締役会議長
理事	谷 喜久郎	法人会員	(株)新東通信 代表取締役会長
理事(新任)	森 俊憲	法人会員	(株)丹青社 取締役
理事	桑原 常泰	法人会員	(株)東急エージェンシー 代表取締役社長
理事	太田 正治	法人会員	(一社)日本イベント産業振興協会 専務理事
監事	園田 榮治	個人会員	(株)インタープラン 取締役会長
監事	原田 周平	個人会員	日本経済新聞社 社友

個人理事10名、法人理事10名、会長・理事長推薦理事10名、監事2名 計32名

● 2014年度 活動計画のご紹介 ●

総会の審議を経て2014年度の活動計画が決まりました。詳しい内容や開催日時につきましては、決定次第メールマガジンおよびイベント学会Webサイトにてご案内いたします。会員の皆様の各種活動へのご参加をお待ちしております。

研究大会

「イベントサロン大阪2014」(イベント学会第17回研究大会)

大阪では「大坂の陣400年天下一祭」「道頓堀開削400周年(仮)」「水都大阪2015」「天王寺動物園開園100周年」など大きなイベントを控え、『大阪都市魅力創造シンボルイヤー』として位置づけています。また2020年を見据えた大阪からの情報発信も重要と考えています。これらを踏まえた様々なイベントの手法とプランを提言していきます。

- テーマ 「イベントと観光立国 歴史・都市・フェスティバル」
- 会 期 2014年11月14日(金)・15日(土)
- 会 場 大阪府立大学 I-siteなんば(南海電鉄本社ビル2・3階)
- 共 催 大阪府立大学観光産業戦略研究所、日本イベント産業振興協会、その他学術団体、教育機関、官公庁、地方自治体などを予定
- 後 援 南海電鉄、その他自治体、商工会議所、企業、媒体社などを予定



©City of Osaka



大阪府立大学 I-site なんば

参加方法

9月上旬にイベント学会Webサイト内に研究大会専用ページを開設いたします。詳細につきましては、後日イベント学会Webサイトおよびメールマガジンにてお知らせいたします。

申込締切

- ・口頭発表、ポスター発表へのエントリー締切は10月中旬を予定
 - ・大会参加申込は10月下旬を予定
- 決定次第イベント学会Webサイトおよびメールマガジンにてお知らせいたします。

参加費 / 交流パーティ参加費

- | | |
|----------------|--|
| ・参加費 | 個人・法人・自治体会員 5,000円(1人)
準会員(学生・院生) 無料
一般 10,000円(1人)
一般(学生) 2,000円(1人) |
| ・交流パーティ参加費(任意) | 5,000円(1人) ※学生は別途料金となります。 |

お問い合わせ先

イベント学会事務局
〒102-0082 東京都千代田区一番町13-7 一番町KGビル3階
電話：03-5215-1680 FAX：03-3238-7834 e-mail：info_info@eventology.org

研究助成

2014年度の助成対象研究が決定しました。下記の2題の研究に対して助成金を支給いたします。

研究テーマ	研究者
上野村学(教育体験イベント)がもたらす、 将来展望への変化	代表者：瀧澤 延匡 (株)上野振興公社
夜空を舞台にした、新たなイベントの価値を創造し 可能性を探る	代表者：井田 和広 スカイランタン研究会

イベント学研究会

ソーシャルイベント研究会

ソーシャルイベント研究会(座長:小林政則理事)は、イベント学会会員が主催、プロデュース、支援協力など様々な役割で関与しているイベントやプロジェクトを研究対象としています。イベントによる新しいビジネスの創造を研究会のテーマとして、推進しています。



東北復興博覧会研究会

政策提言「東北復興博覧会」研究会(座長:福井昌平理事)は、東北の復興と再生に向け、博覧会という歴史的事業手法を活用することを政策提言するイベント学会所属の研究会です。「東北復興博覧会」の実現に向け、各種の調査研究、提言、対話を推進しています。



まち歩きイベント研究会

まち歩きイベント研究会(座長:小林政則理事)は、ネイティブガイドの案内で、まち歩きを楽しみながら、地域イベントの可能性を研究しています。今人気の谷中・根津・千駄木を中心とした下町で活動しています。また会員による得意なエリアの企画提案を募集しています。



安全対策研究会

日本イベント産業振興協会、日本警備業協会とイベント学会の3団体による安全対策研究会です。屋外でのイベントにおける安全対策の研究会として、意見交換、研究発表を行っています。

※上記の他、イベントビジネス研究会など各種研究会を開催しています。

交流イベント

金曜サロン(キンサロ)

イベントに携わる様々な分野の皆様と、それに関心をお持ちの学生の皆様などの情報交流の場として定期的で開催しているイベントです。このサロンを通して、新しい人的ネットワークが形成され、参加者の皆様の生活とビジネスがより充実されることを願って開催しております。

【第1部】プレゼンテーション

様々なジャンルをテーマに研究発表や企業プレゼン、事例紹介等を実施。プレゼンをご希望の方はイベント学会事務局までご連絡ください。

【第2部】ネットワークパーティ

アルコールと軽食と共に、異世代・異文化・異業種間のネットワークを創造する交流パーティです。

開催日時：毎月最終金曜日 18:30～21:00(年10回程度)
場 所：イベント学会事務局または地方都市会場
会 費：1,000円



イベントサロン

東京での開催の他、会員のネットワーク化と広がりを図るために大阪や仙台など各地での交流サロンを実施しています。今年度は、他の地域でも開催を予定しています。

※イベント学研究会、交流イベントの開催日程につきましては、メールマガジン、イベント学会 Web サイトにて随時お知らせします。



大学等支援

大学等教育機関が行うイベント学講座などを後援。会員を講師として紹介しイベント学科創設に向けた支援活動を行います。

■ 上智大学公開講座を後援

5月～6月に上智大学が実施した、2014年度春期教養・実務講座「イベント学実践ワークショップ」～2020年東京オリンピック・パラリンピック支援企画検討～(4回コース)への後援と講師紹介を行いました。同大学の師岡文男教授がコーディネートするこの講座には、学生や社会人、イベント学会会員が多数参加し、イベント学会より発刊している「イベント学のすすめ」をテキストとして使用しています。



■ イベント学会後援自治体 (実績) ・ 法人会員一覧 (2014年7月現在)

後援自治体 (実績)	(株) シミズオクト	(株) 電通テック
大阪市・静岡県・墨田区	(学) 順天堂大学	(株) 東急エージェンシー
仙台市・多摩市・敦賀市	シンテイ警備 (株)	西日本新聞社
東京都・名古屋市・浜松市	(株) 新東通信	(株) 日展
兵庫県・横浜市	(株) セイムトゥー	(一社) 日本イベント産業振興協会
法人会員	(株) 大広	日本経済新聞社
(株) アサツーディ・ケイ	大和リース (株)	(株) 日本ラベル
飯田電機工業 (株)	(株) 丹青社	(株) 乃村工藝社
(株) エイジ・エンタテインメント	中日新聞社	(株) 博報堂
(株) NHK エンタープライズ	(株) つむら工藝	(株) 博報堂プロダクツ
(株) オオウチ工藝	TSP太陽 (株)	(株) フジヤ
(学) 片柳学園	(株) テー・オー・ダブリュー	北海道新聞社
(株) コンベンションリンケージ	(株) テレビ朝日	毎日新聞社
サクラインターナショナル (株)	(株) テレビ東京	(株) ムラヤマ
産業経済新聞社	(株) 電通	レントオール仙台 (株)

イベント学会入会手続き

1. 入会ご希望の方は、申込書(会員種類別)にご記入のうえ、イベント学会事務局あてにご郵送ください。
申込書は学会Webからダウンロードするか事務局へご請求ください。
2. 申込者については理事会等で審議し、入会を承認された方には、入会承認書と振込み案内をお送りしますので入会金(初年度のみ・準会員は不要)と年会費を指定の口座にお振込みください。
3. ご入会以降、会報『イベントロジー』や研究報告書、研究大会、イベントなどのご案内をお届けします。

イベント学会会費一覧(2014年4月～2015年3月)

会員種類	入会金	年会費	備考
1) 個人会員	5,000円	10,000円	研究者・実務者等の個人
2) 準会員	なし	2,000円	大学生、大学院生、専門学校生など
3) 自治体会員	20,000円	50,000円	地方自治体
4) 法人会員	(1口)100,000円	(1口)100,000円	企業、団体などの法人

※法人会員は1口以上

イベント学会 Web <http://www.eventology.org/>